

カーボンニュートラル・ サーキュラーエコノミーセミナー

2025年

11月14日(金)

14:00~16:45

会場 おおさかATCグリーンエコプラザ
および Zoom

(大阪市住之江区南港北2-1-10 ATCビル ITM棟11階)

定員 会場 50名・Zoom100名

参加費 無料



サーキュラーエコノミーは、廃棄物の発生を抑制しながら、再利用を通じて資源を循環させる仕組みです。これにより、資源採掘や製造の際に発生する温室効果ガスの削減が期待されます。「資源消費を抑える」「製品を長く使う」「資源を再生して使う」の3つのアプローチがあり、それぞれが温室効果ガス排出削減と連動しています。日本の温室効果ガス排出量のうち「資源循環が貢献できる余地がある部門由来の排出量」が約36%に上るとの試算もあり、「サーキュラーエコノミー（循環型経済、CE）社会への移行」カーボンニュートラル実現のために重要です。OSAKAゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション（以下OZCaF）の「CEデザインプロジェクトチーム」では、①廃棄物を資源にする。②使用後の用途を設計した商品開発の仕組みを創る。③長く使い・捨てない仕組みをつくる といった資源が当たり前循環する仕組み創りを目指しています。また、①コスト高への対応策検討、②ライフスタイル提案といった「資源循環が当たり前」に流通する仕組みを目指しています。CEの実現に資する商品やサービスを提供すれば、それは同時に脱炭素にも大きく繋がり、企業価値の向上につながります。また、本セミナーでは、カーボンニュートラル実現に不可欠な「CO2排出の見える化」や、「SBT取得の意義・重要性」についても説明を行います。

14:00~14:30 経済産業省のサーキュラーエコノミー施策について(仮)

講師：近畿経済産業局 環境・資源循環経済課

14:30~15:00 リコーのGX ～環境事業開発センターでの取組み等について～

講師：リコージャパン株式会社

15:00~15:15 休息 名刺交換

15:15~15:35 サーキュラーデザインプロジェクトチームの取組について

講師：OZCaF

15:35~16:05 CO2の見える化やSBT認証取得の重要性について

講師：OZCaF

16:05~16:25 ATCグリーンエコプラザ 見学会

16:25~16:45 全体質問、名刺交換会

主催：おおさかATCグリーンエコプラザ実行委員会（大阪市、アジア太平洋トレードセンター㈱、日本経済新聞社） 共催：OZCaF

ホームページからお申し込みください

<http://www.ecoplaza.gr.jp/seminar/>の対象セミナーページから
必要事項をご入力の上、申込みください。



※お申し込みについて…こちらのセミナーにお申し込みいただくには会員登録が必要です。

一度会員登録していただきますと、会員限定セミナー申込時の情報入力の手間が省けます。



おおさかATCグリーンエコプラザ

〒559-0034 大阪市住之江区南港北2-1-10 ITM棟11階

最寄駅：ニュートラム

トレードセンター前駅直結

<https://www.ecoplaza.gr.jp>

ATCグリーンエコプラザ

検索